

カランコエの栽培管理



学名 : Kalanchoe blossfeldiana
和名 : ベニベンケイ
科名 : ベンケイソウ科
属名 : カランコエ属
性状 : 多年草(非耐寒性・多肉)
原産地 : マダガスカル

【特徴】カランコエ属はたくさんの種類がありますが、単にカランコエといえは小さなかわいらしい花を茎頂に咲かせる、ブロッسفエルディアナ(ベニベンケイ)の改良種のことを言います。花色は紅、桃、黄、橙、白など多彩です。本来春咲きですが、栽培技術の進歩に伴い、1年中店頭並ぶようになっています。

【置き場所】鑑賞時は明るい窓辺に置いてください。

【水やり】鉢植えの場合は表土が乾いたら水を与えます。乾燥には強いのですが、過湿にすると根腐しやすいので、やり過ぎないようにします。かなり乾燥しても大丈夫です。

【開花中の管理】咲き終わった花は摘み取ります。

【肥料】開花中は月に1~2回、液体肥料の1,000倍液を、春から秋の生育期には緩効性肥料を2ヶ月に1回の割合で施します。

【殖やし方】殖やすのは挿し木で、適期は5~6月です。枝の先端部を約5cmで切り、下の葉を2枚落として挿し穂にします。再送信式後は十分に水をやり、半日陰に置きます。発根は容易です。

【おまけ】お届けしたケイトウはヤリケイトウです。種を取らないのであれば、花が終わってきたら花の部分を摘み取ってください。しばらくするとまた花が咲いてきます。これを繰り返すと、日当たりと温度があれば長い間お花を楽しむことができます。(店長の経験より)